

# ひな祭り



ひな祭りといったら「桃の節句」女の子のお祭りです。

女の子のいる家ではひな人形を飾り付けをするのが風習ですね。

立春(2月4日)頃～遅くても2月24日までに飾るのが一般的。

ひな人形は子供の身代わりになって事故や病気から守ってくれ、子供の健やかで幸せな成長を祝うために飾ると言われています。

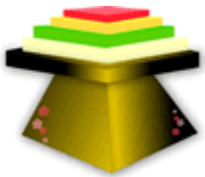
そのため、本来なら姉妹のいる場合はそれぞれ別のものを飾らなければならないとされているそうです。

節句が終わるとすぐに片づける風習の由来として

ひな人形は子供の災厄を身代わりとなって守ってくれるため長い間身近に置いておかないで早くしまわなければ縁起が悪いと言われています。

また「ひな人形の片づけが遅れるとお嫁に行くのが遅くなる」という話はいつまでもひな人形を飾っておくと梅雨も近づきカビの心配もある事から「片づけも満足にできないようではきちんとした女性になれない・良いお嫁さんになれない」という戒めのためとも言われています。

私は後半の由来をよく聞きましたが、遅くまで飾ってあったのを記憶しています。(無事に普通にお嫁に行けました(^ ^)v)



私は関東で生まれ育ったため、ひな人形・ひしもち・ひなあられ・桃の花を飾り、白酒・ちらしずし・はまぐりのお吸い物といったお祝いの仕方でした。地域によっては流し雛やつるし雛など色々なお祝いの仕方があると聞いたことがあります。みなさんの育った地域ではどのようなお祝いの仕方だったでしょうか？

ただ、皆共通することは子供の健やかな成長をお祝いすることだという事です。

今年もひな祭りのお祝いを、子供の健やかな成長を願いご家族でお楽しみください。

最後に...

3月といっても寒暖の差がありまだまだ寒い時期です。

インフルエンザ・RSウイルス・急性胃腸炎などなど予防対策としてすべての症状に有効なのは、外出時はマスクの着用、外から帰ったらうがい・手洗いです。

お子さんだけでなく、ご両親も体調管理に十分注意してお子さんを守りましょう。

